

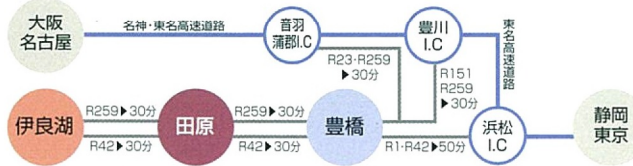
## 文化財めぐりのエチケット

文化財は私たちの祖先がつくりあげてきた貴重な歴史的遺産であり、国民共有の財産です。次のことに心がけて、気持ち良く文化財めぐりを 즐기ください。

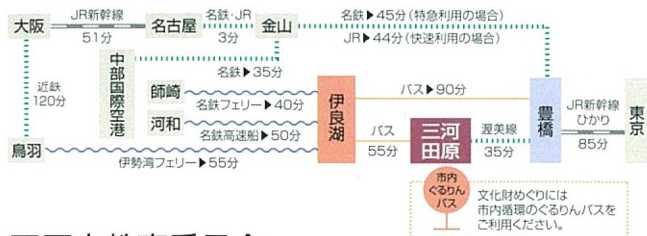
- 有形文化財に許可なく手を触れたり、動かしたりしない。落書きなど絶対しない。
- 記念物に指定されている植物・動物・地質鉱物を持ち出さない。
- 建物内の文化財等の写真撮影は決して無断で行わない。
- 文化財のある場所での火気使用は絶対にしない。



### ■お車をご利用の場合



### ■公共交通機関をご利用の場合



## 田原市教育委員会

愛知県田原市田原町南番場30-1/〒441-3492  
TEL (0531) 23-3635 FAX (0531) 22-3811  
<http://www.city.tahara.aichi.jp/section/kyoiku/>

っており、桜門と二ノ丸櫓が復元され公園として整備されています。



## 市 渡辺華山 池ノ原幽居跡

地図 I-3 拡大図

渡辺華山が無実の罪により蟄居を命じられ、晩年を過ごし自ら果てた屋敷跡。静かな公園内に華山の幽居跡や銅像、オブジェがあり、ベンチ、東屋、散策路も整備されています。併設された田原市池ノ原会館では、落ち着いた雰囲気の中で、茶席が楽しめます。



## おかだ とら じろう せい か あと 岡田虎二郎生家跡

地図 I-2

独自の健康法「静坐法」をみだした岡田虎二郎の生家跡を公園整備しました。竹林をそのまま生かし、虎二郎を紹介する石製オブジェ、東屋、散策路などが配置されています。



## いんげん じ 霊巖寺

地図 I-3 拡大図

寛文4年(1664)から明治維新まで、田原藩を治めていた城主・三宅家の菩提寺。田原に移封される前は、拳母城主であった三宅氏が西加茂郡梅ヶ坪村で再興し、移封にあたって、この霊巖寺も田原に移しました。



## 市 凧まつり

端午の節句に子どもの立身出世を願い初風をあげたのがはじまりとされる「凧まつり」。毎年5月の第4土曜日・日曜日に開催されます。「けんか凧合戦」では、凧糸にガラスの粉を付けて鮮やかな糸さばきで互いの凧糸を切りあいます。



## りゅうせん じ 龍泉寺

地図 I-3 拡大図

田原藩の藩医で渡辺華山と共に蘭学・兵学の研究に尽力した鈴木春山とその母、真宗の篤信者園の墓があります。また、山門の脇には松尾芭蕉の「寿久三行や馬上尔氷る影本うし」の句碑があります。芭蕉は、貞享4年(1687)に渥美半島を訪れています。



## 県 城宝寺

地図 I-3 拡大図

渡辺華山の菩提寺で有名な城宝寺。本堂奥の華山霊牌堂には、日本有数の画家・書家による作品で天井が飾られています。境内には華山の句碑「見よや春大地も亭す地虫さへ」が建てられています。また、山門わきにある城宝寺古墳は、6世紀のもの。横穴式石室は渥美半島最大規模のものです。

